

全固体電池と砥粒加工の接点を探る

～ 全固体電池を知り、ビジネスチャンスを探ろう！ ～

近年、環境問題は地球規模の深刻な課題となっており、自動車に関しては欧州、米国、中国、日本の各国で2025年までに段階的に燃費規制強化が図られ、クルマの電動化が世界的な潮流となっている。電動化のキーテクノロジーである電池は各社がリチウムイオン電池を採用しているが、航続距離や充電時間の長さなど、実用性の面ではまだ課題を残している。そうしたなか、リチウムイオン電池に代わる「全固体電池」が注目を集めている。

そこで、今回の講演会は、「全固体電池とは何か」に始まり、全固体電池に関連する最新技術動向、さらには砥粒加工との接点を探ることにより、本専門委員会構成メンバーがビジネスチャンスを探りつなげる場となることを目指して企画する。

主 催：公益社団法人砥粒加工学会 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

日 時：2018年6月15日(金) 13:00～17:00

会 場：日本大学 理工学部 駿河台キャンパス

駿河台校舎1号館6階 CST ホール

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話：03-3259-0514

<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/index.html>

交 通：JR 中央・総武線 御茶ノ水駅 聖橋口改札下車徒歩 3 分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B1 出口 下車徒歩 3 分

東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅出口1 下車徒歩 5 分



13:00～13:05	開会挨拶	池野順一委員長
13:05～14:45	<基調講演> リチウム二次電池の最前線 ～ 電池革命！！全固体化が電池の新しい可能性を拓く ～	首都大学東京 棟方裕一氏
14:45～15:05	<休 憩>	
15:05～15:55	<講演1> 次世代電池の実現に貢献する固体電解質材料の製品開発とその加工技術	株式会社オハラ 印田 靖氏
15:55～16:45	<講演2> 氧化物系固体電解質 $\text{La}_{0.57}\text{Li}_{0.29}\text{TiO}_3$ (LLTO)の紹介および要求される製造加工技術	東邦チタニウム株式会社 堺 英樹氏
16:45～16:50	閉会挨拶・事務連絡	池野順一委員長
17:00～19:00	技術交流会： 日本大学 理工学部 駿河台キャンパス 1号館2階カフェテリア	

参加費(技術交流会含)：次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会会員：無料、非会員：15,000円(1社当たり2名まで参加)

申込締切日：**2018年6月7日(木)**

(注) 申込頂いた方で当日不参加の場合は参加費を請求させていただきますのでご了承ください

問合せ/申込先：当専門委員会事務局 田附宙美 宛

FAX：048-829-7046, E-mail：sf-office@mech.saitama-u.ac.jp

※申し込み用紙はこちら→<http://spe.mech.saitama-u.ac.jp/mysite5/application2017ver2.pdf>